



2025年10月31日

各 位

会 社 名 日 進 工 具 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 後藤 弘治
(コード番号：6157 東証プライム)
問合せ先 取締役経営企画室長兼管理部長 戸田 寛
(TEL. 03-6423-1135)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2025年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2026年3月期通期連結業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,680	1,740	1,750	1,200	48.20
今回修正予想(B)	9,140	1,310	1,330	940	37.69
増減額(B-A)	△540	△430	△420	△260	
増減率(%)	△5.6	△24.7	△24.0	△21.7	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	9,431	1,767	1,779	1,264	50.80

(2) 2026年3月期通期個別業績予想数値の修正(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,300	1,560	1,090	43.78
今回修正予想(B)	7,740	1,130	830	33.28
増減額(B-A)	△560	△430	△260	
増減率(%)	△6.7	△27.6	△23.9	
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	8,070	1,563	1,144	45.96

2. 修正の理由

当中間連結会計期間において、当社グループ製品の主要需要先である自動車関連では、米国関税政策が一時的に不透明になったことから、特に輸出向け金型関連が大きな影響を受けました。さらに、新車開発案件も想定より回復しなかったため、当初予想より売上が伸びず、中間期における業績は減収減益となりました。

下期にかけても国内における自動車関連の需要は大きく好転しない見込みとなっております。また、好調に推移している中華圏向けにおいては、中国国内で政府からの自国製工具への切り替え圧力が強まっていることから、今後中国向け売上の下振れが懸念されます。加えて、原材料の値上がりや賃上げによる労務費の上昇等により製造コストは今後も高止まりする見込みとなっております。

したがって、通期業績予想につきましては、前回発表予想を下回るものと判断いたしました。

個別業績予想に関しましても、上記と同様の理由によるものであります。

なお、1株当たり15.0円とした期末配当予想についての修正はありません。

以上